

大阪市民のみなさんへ

重大な児童虐待ゼロへ

市政

新たな大都市制度について

なぜ、特別区制度(いわゆる「都構想」)が必要なのか



大阪市長
松井一郎

大阪は、経済の長期低落傾向や人口減少社会の到来などさまざまな課題を抱えていますが、現在、同じ方向を向いた知事と市長により、大阪府市の連携を強め、**大阪の成長への流れ**が生まれています。

私は、この成長の流れを止めることなく、成長の果実を住民の皆さんに還元することで、**より豊かな大阪の実現**をめざします。

そのためには、かつての連携がとれていない“府市合わせ(不幸せ)”に戻すことのないよう、広域機能と基礎自治機能の役割分担を徹底し、**二重行政を将来にわたり解消させる特別区制度が必要**と考えています。

議会や協議会での議論を進めるとともに、特別区制度の目的や内容などについて、私から住民の皆さんへお知らせしていきます。

大阪の抱える課題

経済の
長期低落傾向

- ・経済活動の全国シェア低下
- ・所得・税収の低下

人口減少・
超高齢社会

- ・生産年齢人口減少
- ・大阪市の将来人口は減少の恐れ

2025年
大阪・関西万博

G20大阪サミット



(資料提供:経済産業省)



近年の府市連携の成果

大阪の成長に向けて、府市が連携することで、**成果が生まれています**

鉄道・高速道路等
インフラの事業化



※なにわ筋線の各駅名は仮称

外国人観光客の増加



特別区制度でめざすもの

大阪の成長をスピードアップ!

成長の司令塔を知事に一本化

都市インフラの整備などを迅速かつ強力に推進

身近なことは、身近で決める!

住民に選ばれた区長・区議会

地域の実情に応じた住民サービスを展開

- ◆特別区制度は大阪府市を再編し、広域行政の府への一元化、大阪市をなくし基礎自治体として4つの特別区を設置するものです。
- ◆議会や大都市制度(特別区設置)協議会などで議論中であり、確定したものではありません。

問い合わせ▶副首都推進局問い合わせ担当 ☎6208-8989 FAX6202-9355

くらし

水害時の**避難情報**の伝え方が変わりました!

避難のタイミングをわかりやすくするために、避難情報は5段階の「警戒レベル」で発信します。

《避難情報》

警戒レベル	住民がとるべき避難行動等	発令主体
警戒レベル 5	災害発生 すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。	大阪市が発令
警戒レベル 4	全員避難! 速やかに避難*する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難する。	
警戒レベル 3	避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難する。その他の人は避難の準備を整える。	気象庁が発表
警戒レベル 2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認する。	
警戒レベル 1	心構えを高める 災害への心構えを高める。	

*避難先は、公的な避難場所に限りません。近くの家族や親戚、知人宅への避難についても日頃から相談しておいてください。

問い合わせ▶危機管理室危機管理課
☎6208-7385 FAX6202-3776

くらし

プレミアム付商品券

申請書の受け付けがスタートします

8月から申請書の受け付けを開始します。対象と考えられる方には、順次お知らせをお送りします。

住民税非課税の方

- 「お知らせ」と「購入引換券交付申請書」の送付
8月より順次
- 申請書の受付期限
12月2日まで
- 購入引換券の送付
9月中旬より順次

2016年4月2日から
2019年9月30日までに生まれた
お子さんのいる世帯主の方

「お知らせ」の送付
7月末よりお子さんの
誕生日に応じて順次

申請は不要

購入引換券の送付
9月下旬より順次

使用期間:10月1日~来年3月31日

⚠️プレミアム付商品券をかたった詐欺などの犯罪にご注意ください。

問い合わせ▶大阪市プレミアム付商品券事務センター
☎6462-7007 FAX6462-7050

8月31日まで参加店舗二次募集中!!
詳しくは大阪市ホームページをご確認ください。